



交通安全表彰を受賞

5月12日(金) 役場において、浦田伸司さん(酒倉)が交通安全思想の普及と交通事故防止に永年尽力され、その功績をたたえ岐阜県警察本部長から表彰されました。また、坂祝町も町民一体となって交通事故防止に取り組み、交通死亡事故ゼロ2,200日を達成しW受賞となりました。

町長は「引き続き交通安全啓発を図り、町民が交通事故に遭わない町にしたい」と話されました。



ふどうの森トレイルラン 参加者にふるさと納税PR

5月14日(日) 関市と各務原市、坂祝町にまたがるふどうの森を走り抜けるトレイルランが開催され、県内外から335人が出場しました。

猿ばみ城展望台入り口駐車場に設けられたエイドステーションでは、出場選手に町の特産品であるスイートキューブを使ったトマトジュースの試飲を行い、ふるさと納税をPRしました。



日本での暮らしを豊かに 日本語教室始まる

5月12日(土) 中央公民館において、外国人住民の方が日本語を学ぶ「定住外国人のための日本語教室」を開催しました。みのかも定住自立圏事業の一環で、この地域に暮らす外国人の方が、日本語を学び生活に活かすため実施。天気が悪い中、8人が参加しました。

全10回の教室で、初級の文法を勉強します。



家庭ごみは分別して 陶磁器回収

5月14日(日) 町民ふれあいプール駐車場で陶磁器回収が行われました。陶磁器回収は毎年2回行われ、今回はあいにくの雨天でしたが、多くの陶器やがれきなどが集まりました。

次回は11月26日(日)を予定しています。



絵本×大道芸

5月6日(土) 中央公民館において、大道芸人オマールエビさんによる、大道芸の披露と絵本の読み聞かせをするライブが行われました。

これは、みのかも定住自立圏事業で交流人口を増やそうと講座を企画し、坂祝町と美濃加茂市のそれぞれの図書室(館)で開催されました。坂祝会場では約100人の親子がリングやけん玉などを使った大道芸と「おいしい帽子」や「ゆらゆらばしの上で」などの絵本を楽しみました。オマールエビさんは難易度の高い技「ローラバランス」を披露し会場を沸かせました。



合同ファミリー学級

5月21日(日) 東館において1・2歳児合同ファミリー学級が3年ぶりに行われました。これは、乳幼児期の発達段階を正しく理解し、心豊かでたくましい子どもを育てるため、親のあり方を学ぶとともに交流を深める目的で実施されました。

当日は講師に安田恵美子先生を招き、27組の親子約80人が3B体操の器具を使った親子体操でふれあいました。

また、保護者による5月生まれの子のお誕生会や絵本の読み聞かせも行われました。



オオキンケイギク駆除作戦

5月27日(土) 木曽川右岸堤防において、特定外来種であるオオキンケイギクの駆除が行われました。

当日は、スポーツ少年団の子ども達や地域の方々約100人が参加しました。駆除作戦は毎年行われ、徐々にその生息数は少なくなってきましたが、まだ根絶に至っていません。引き続きご協力をお願いします。



非戦の誓い新たに 戦没者追悼式

5月25日(木) 役場において、先の大戦等で命を落とされた当町出身170人の御霊を慰霊する坂祝町戦没者追悼式が執り行われました。遺族らは白菊を献花し、家族や日本のために散っていった人々をしのび、平和への誓いを新たにしました。遺族会の会長小寺忠さんは「戦争の悲惨さと、平和の尊さを深く心に刻み、恒久平和の実現に向け努力します。」と話されました。

